

平成 15 年 4 月 8 日
京都工芸繊維大学コンピュータ部

Lime 27

春号

コンピュータ部新入生入部案内

はじめに

こんにちわ。部長の田村です。コンピュータ部の部長というからには部員の中でコンピュータに関する知識が一番深いはずなんですが一番知識が浅く、一番ヨゴレな人間が部長になってしまいました。

部の内情として、以前と比べて勉強会の質が落ちてしまったのが残念です。かくいう僕も勉強不足っぽいですが…。基礎をがっちり固めた上で応用まで学べるよう勉強会をしっかりと企画して全体的なレベルの向上を目指したいです。

学園祭での黒べえの出店も軌道に乗りつつあるようで今年も出店に向け部員全員で協力していきたいですね。

先輩方から引き継いだ部を後輩により形で残せるよう部の環境を最大限に活かして頑張りたいです。

最後になりますが編集を始めとする、ほとんどの仕事をしてくださった山本さんどうもご苦労様です。ありがとうございました。これからもよろしくお願いします(マテ

部長の挨拶はこれくらいにしてコンピュータ部手引きの書をご覧ください。

平成 15 年 4 月 8 日
京都工芸繊維大学コンピュータ部部長 田村 航

目次

I	活動 — 実際の活動内容	1
I.1	目的	1
I.2	内容	1
I.3	場所	1
I.4	予算	1
II	交流 — 幅広い交流関係	3
II.1	ML	3
II.2	顧問	3
II.3	OB および AXE について	3
II.4	kitcc.org サーバ	3
III	行事予定 — 恒例行事	4
III.1	新入生歓迎会	4
III.2	松ヶ崎祭	4
III.3	Lime 作成	4
IV	部室利用目安	7
IV.1	部室内コンピュータ	7
IV.2	アカウントの取得	8
IV.3	電源管理	8
IV.4	カギ管理	8
IV.5	清掃, 廃棄物処理場所	8
V	部役員	10
V.1	部長・副部長	10
V.2	会計	10
V.3	文連委員	10
V.4	係	10
VI	入部 — 入部方法	11
VII	現部員紹介 — 2002 年部員	12
	編集後記	15

I 活動

I.1 目的

さまざまな視点からコンピュータへ理解を深めることです。

I.2 内容

具体的な活動内容としては、

- X-Window / Windows アプリケーション製作 (C, C++)
- Java, JavaScript, Perl, PHP, Lisp 等のプログラミング
- デジタル回路, 電子回路製作, マイコンプログラミング
- ロボット制御
- 勉強会 (ネットワーク, プログラム言語, 情報処理試験, その他)
- インターネットサーバ管理 (部室内サーバ&LAN, kitcc.org サーバ等)
- 京都工芸繊維大学地域共同研究センターのサーバ管理

などがあります。

I.3 場所

活動場所は主に下の3箇所です。

- 部室 (東構内, 北東端, 文化部資在庫 1F, 2号室)
- 5号館 10号講義室 (オープン情報リテラシ室)
- 図書館 3F, セミナー室

通常は部室で活動を行ないます。勉強会や会合などでリテラシ室やセミナー室を利用します。

I.4 予算

部費

入部費は1500円。部費は1カ月あたり1000円です。

ただし、5月末日までに一括で10000円を払えば1年分になり、2カ月分が免除されます。

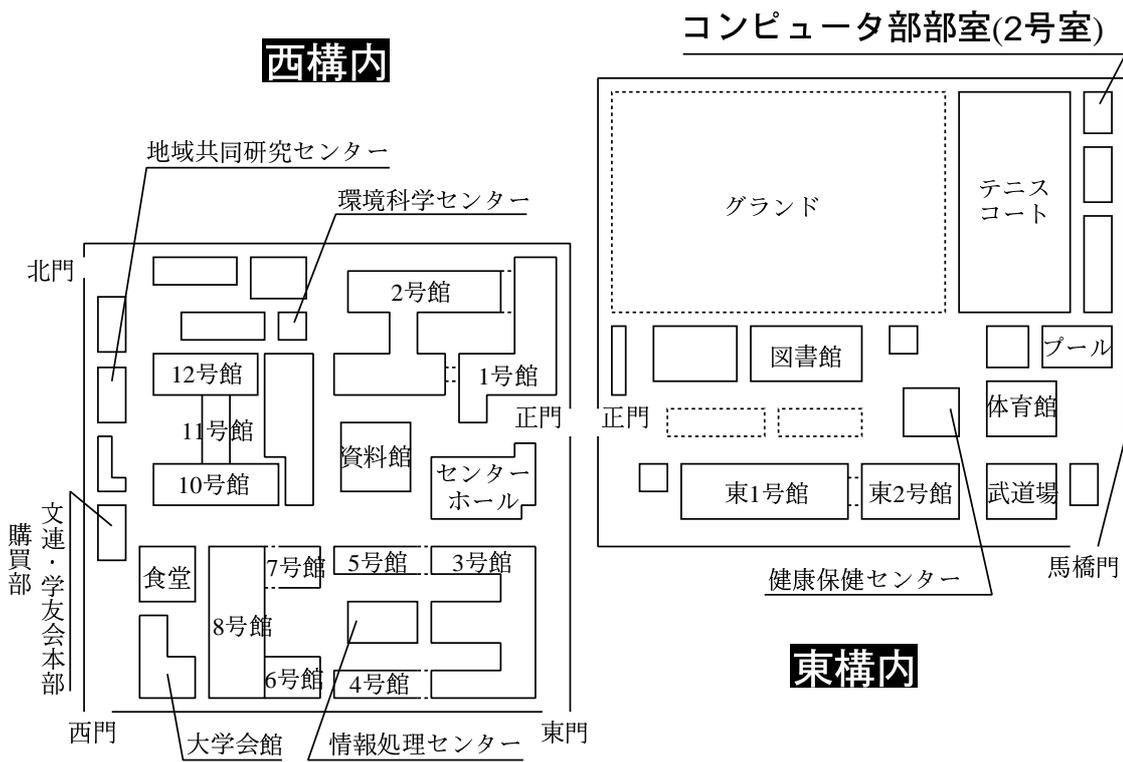


図 I.1: 大学見取図

主な用途

部室内のコンピュータやその周辺機器の購入, k-opti.com(インターネットプロバイダ) への支払い, 松ヶ崎祭の準備などに利用されます。

II 交流

II.1 ML

部員同士の連絡には ML (Mailing List) を利用します。ML とは、投稿したメールが部員全員に送付されるシステムです。

本クラブには 3 種類の ML があり、OB 用、パソコン用、携帯電話用、があります。これらの ML によって、勉強会や部会などの連絡通知を行ないますので、新入部員みなさんに登録していただくこととなります。

II.2 顧問

小幡正規教官 (機械システム工学科) で、本クラブの OB でもあります。本クラブの活動にさまざまな協力をしていただいています。

II.3 OB および AXE について

本クラブでは、先ほどの ML などを通じて OB との交流があります。特に、OB の方が立ち上げられた AXE(アックス) という会社には大変お世話になっています。

AXE にいってみると、いろいろ話をさせていただいたり、実践的な活動を行なったりすることができます。

II.4 kitcc.org サーバ

AXE の協力によって、本クラブはサーバを保有しています。本クラブのホームページは <http://www.kitcc.org/> にあります。メールサーバもあるので部員は `***@kitcc.org` というメールアドレスを持つことができます。また IRC サーバもあるので `irc.kitcc.org` の `port:6667` に IRC クライアントでつなげばチャットに参加する事ができます。新入部員をチャンネル `#lobby` でお待ちしております。

ちなみに `kitcc` とは `Kyoto Institute of Technology Computer Club` (京都工芸繊維大学コンピュータ部) の略です。

III 行事予定

本クラブにはさまざまな年間行事があります。その主だったものをあげていきたいと思います。

III.1 新入生歓迎会

毎年4月末、5月始にある新入生のための歓迎会です。新入生のみなさんの参加費は無料です。部員全員の紹介や、OBとの交流、活動に関する会話などができるので、ぜひ参加して下さい。

III.2 松ヶ崎祭

松ヶ崎祭とは本学の文化祭のことです。11月下旬にあります。本クラブもこの松ヶ崎祭で毎年催しを計画しています。OBの方も多く訪れ、AXEの方もよく来ます。これを機会に交流を深める事もできます。

教室展示

1年間の活動成果を展示します。本クラブの活動の総決算ともいえるものです。企業関係者との交流等もあるので、重要です。かつては、電子回路を製作したりする事が多かったのですが、最近の傾向はゲームやインターネットコンテンツになっています。また、i-modeのアプリを出す人もいますし、コンピュータに関係のあるものならとくに展示するものを定めているわけではありません。

半年以上前から計画し、準備を整えましょう。作品は夏休み中に完成させることになると思います。しかし、1回生のうちは無理に展示を行なう必要はありません。Limeに投稿するだけで十分です。

くるべえ

本クラブの有志で、喫茶店を開きます。これは、参加自由です。

III.3 Lime作成

Lime (Limited Expression) とは、本クラブの発行する冊子です。松ヶ崎祭の教室展示などで配ります。内容は、部員の研究成果などを掲載するもので、分野は多岐にわたります。特に松ヶ崎祭の際

に配る Lime は 1 年間の活動の成果を部員全員が報告するもので、非常に興味深いものです。

この冊子の歴史は非常に古く、Lime 1 号はみなさんの生まれたころに発行されています。Lime の閲覧は自由です。部室に置いてありますので見てみるとよいでしょう。

表 III.1: Lime の蔵書数

号数	発行日	タイトル	蔵書数
1	1981/11/18		5冊
2	1982/11/20		6冊
3	1982	冬号	4冊
4	1983/4	春号	4冊
5	1983/11	秋号	7冊
6	1983/12/25	クリスマスお正月号	6冊
7	1984/7/16	夏号	5冊
8	1984/11/23		2冊
9	1984	竹岡さん特集号	16冊
10	1986/11/23		10冊
11	1988		0冊
12	1989/11/22		4冊
13	1990/11/22		1冊
14	1991		0冊
15	1992		0冊
16	1993		0冊
17	1994/11		27冊
18	1995/11/22		7冊
19	1996/11/20		9冊
20	1997/11/22		32冊
21	1998/11/21		15冊
22	1999/11		0冊
23	2000/11		2冊
24	2001/11/20		30冊
25	2002/4/8	春号	1冊
26	2002/11/20		100冊
27	2003/4/8	春号	

IV 部室利用目安

IV.1 部室内コンピュータ

部室内にはさまざまなコンピュータが動いており、特に図 IV.1 の gaia などは、常時稼働のサーバです。このコンピュータを介して部室内のコンピュータはインターネットに接続しています。

また、ハブにつなげればノートパソコンでもインターネットに接続可能です。5号館の10号教室や情報処理センターでもインターネットに接続できますが、セキュリティーの関係上かなりの制約があり、ネットワークプログラミングや最新のプログラムソースの入手などが思うようにできないのが実情です。

しかし、部室のインターネットを利用すれば、上記のようなことが自由に行なえます。ただし、私用に利用しないようにしましょう。

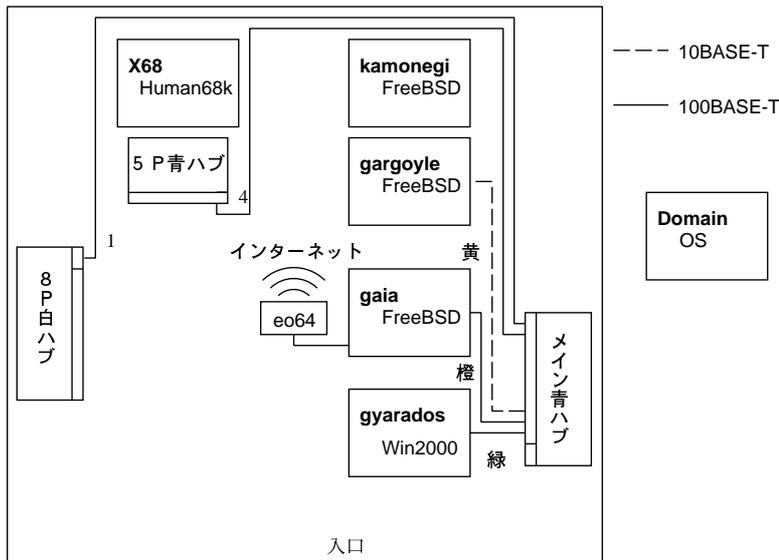


図 IV.1: 部室内コンピュータ

FreeBSD

上記のコンピュータ配置図において上の Windows 搭載のコンピュータが 1 台しかないのがわかると思います。このクラブでは主に FreeBSD という OS を利用します。電子情報工学科の方なら Solaris や Linux などの UNIX 系とよばれる OS を利用することになるとは思いますが、FreeBSD はそれらの OS とよく似ています。

安定性にすぐれていて、しかも無料であるなどさまざまな理由から本クラブでは FreeBSD を利用して活動を行なっています。

IV.2 アカウントの取得

FreeBSD は Solaris や Linux, WindowsNT 同様アカウントが必要になります。gaia のアカウントを取得するとそこにログインすることができるようになり、プログラミングなどの作業を gaia 上で行なえるようになります。部員は全員 gaia のアカウントを取得することができます。くわしくは上回生の人に訊いてみて下さい。

IV.3 電源管理

図 IV.2 のように、コンピュータ本体は別の電源系統をもっています。UPS(無停電電源装置)によって、停電時にもコンピュータがダウンしないようになっています。

一方の電源系統にはスイッチがあり、退室時に切ることによってムダな電力を消費しないようにしています。

IV.4 カギ管理

通常、部室にはカギがかかっています。部室に来る際には上回生の人か ML に連絡をとって、都合のいい日時などを相談して下さい。

IV.5 清掃, 廃棄物処理場所

ゴミは 2 ページの図 I.1 にある「環境科学センター」に捨てにいきます。月・水・金の 10:00 ~ 12:00 ・ 1:30 ~ 3:00 にあいています。

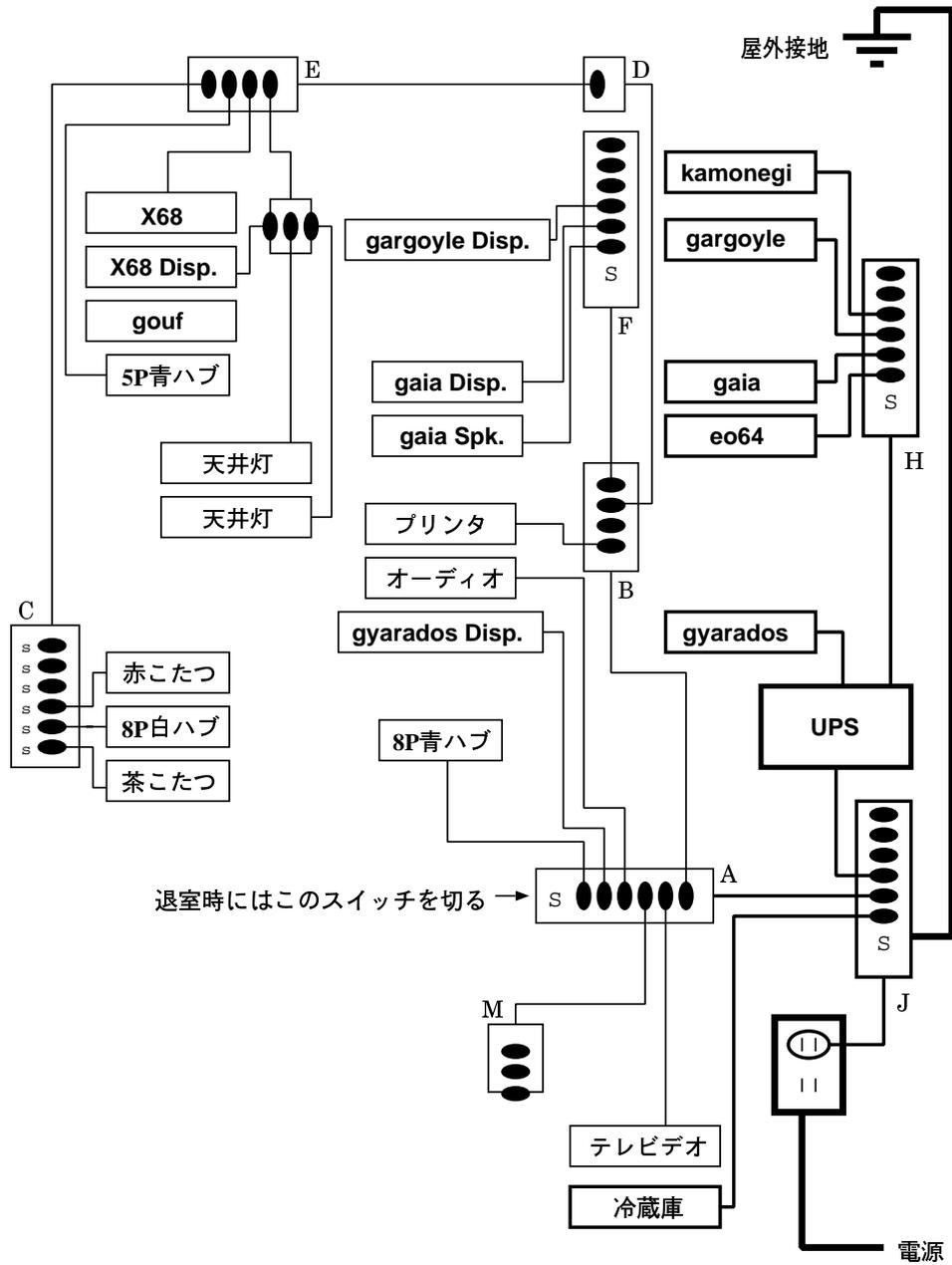


図 IV.2: 部室配電図

V 部役員

V.1 部長・副部長

部の活動の計画などをとりまとめ、それぞれの係と連絡を取って部を運営していきます。また、行事などにおいて役割分担を決定します。

V.2 会計

部費の徴収や、部予算管理や松ヶ崎祭参加費、インターネット接続料の支払いなど、資金運用に関する全般の仕事を行います。

特にインターネット接続料の支払いを忘れると、インターネットに接続できなくなるので、注意する必要があります。

V.3 文連委員

文化部連合の会合に参加し、催しや学友会予算の配分を決定しに行きます。

V.4 係

活動報告書係

毎月、活動予定を記載した書類を学生課の担当職員に提出します。これには、顧問の認印が必要です。また、学生部の入口にあるクラブ宛郵便物を受け取りに行きます。

名簿係

部員全員の載った名簿を管理します。

書記係

部会などの決定事項を記録し、MLに投稿します。また、記録をファイルに綴じます。

VI 入部

本クラブの活動に参加してみたいと思ったら、ぜひ入部してください。部員になれば学内の自由なネット環境や、情報の交換の場などさまざまな利点が得られます。ここでは、入部する際の手続きなどについて書いていきたいと思います。

まず、入部する時は部長または副部長に連絡を取って下さい。わからない時は、部員の人に頼んでも大丈夫です。その後、入部費 (1500 円) を会計に支払って下さい。

その後、ML への登録、gaia のアカウント、部員名簿への記録が順次行なわれます。もし、インターネット環境が家がない場合は gyarados の AL-Mail で ML を見る事ができます。定期的に部室に来て見るようにしましょう。

新入生歓迎会の連絡が入ると思いますのでぜひ参加して下さい。新入生の参加費は無料です。

入部後はなるべく部室に来るようにしましょう。ただ無理に来る必要はなく、チャットで参加したり、メールで情報交換したり、本クラブはさまざまな形で活動に参加する事ができます。わからないことがあれば、部室の本で調べたり上回生に訊いたりすることができます。また FreeBSD で UNIX 環境に慣れればコンピュータ関連の授業がかなり楽になります。

部室は自由に入れるよう、なるべく誰かがいるようにしていますが、閉まっている事もありますので、ML などで連絡をとって時間を調整しましょう。

AXE にも定期的に行く事をお勧めします。大学では学べない実務的な事を学ぶ事もでき、また社会勉強にもなります。

VII 現部員紹介

大学院生

岐津 三泰 (きづ みつひろ) 電子情報工学専攻

安達 洋明 (あだち ひろあき) 先端ファイブ専攻

ゲームやユーティリティー, web プログラミングからネットワーク管理など幅広く色々やっています。でもどれが得意の言うわけでもなく, 浅く広くと言った感じです。学祭には対戦格闘ゲームを出品しました。現在 ruby を修得中。

大宮 広義 (おおみや ひろよし) 電子情報工学専攻

気が付いてみればもう M1 ですw。BOX にはあまり出入りしてませんが、研究をしつつ、今もなお FreeBSD と戯れる日々を送っています。唐突ですが、後輩のみなさんは FreeBSD を使いまくりましょう。Windows 消しちゃって OK ですw。一度、FreeBSD しか使えない環境にいると結構住めば都的になってきますんで。2ch も Emacs で読めることだしw。

野川 博司 (のがわ ひろし) 電子情報工学専攻

今真面目にやっている事といえば、Java プログラミングくらいです。
純行でゲ - ムプロジェクト進行中。好きなものはエヌ天堂のゲ - ム全般とかです。どうぞ、よろしゅう~。

4 回生以上

横川 龍雄 (よこがわ たつお) 電子情報工学科

入部当初から C 言語しか使わなかった私ですが、今では Java も扱うようになりました。
今は X Window System 上で OpenGL と GTK+ を用いた 3 次元モデラを製作中です。興味のある方は、是非、開発に参加してくださいね。

清水 俊伸 (しみず としのぶ) 機械システム工学科

岸田 匡司 (きしだ まさし) 電子情報工学科

電子情報工学科 4 回生の岸田です。普段はあまり出沒せず、イベント時にだけ姿を見せたりします (今年はそれすら危うい)。最近は忙しくて、事務処理以外でコンピュータ

に触れる機会がめっきり減っていたりします。他にもいろいろ所属しているのでどこかでお目にかかるかも...

越本 浩央 (こしもと ひろお) 電子情報工学科

‘ __ ’なる人を小馬鹿にしたネームを持ち、奇怪な生活を送っている電情四回の変わり者、越本アンビバレント浩央。昔は言語マニアだったが、最近は歳の所為かちっとも言語学習に精を出していないヘタレ者。昨年末からの話題は二次元上の計算可能な数の追及。というとかっこいいけど、ようはCGにおける材質表現。いつかSIGGRAPHに行きたいなあ(はあと

春井 宏介 (はるい こうすけ) 電子情報工学科

初歩的なPerlしか使えないので、Web 掲示板風のCGIスクリプトに限って制作しています。ネットワーク関係のいろいろなことに興味はあるけれど、やりたいことに知識・技術力が全く追いついていません。今後はSQL データベースを使うスクリプトを書いてみようと思っています。非常にゆっくり進歩しているつもり...

松村 宗洋 (まつむら そうよう) 電子情報工学科

4 回生の松村です。コンピュータ部に長く居座るが貫禄は全くないWebのリソースばかりに振り回されているウォッチャーです。自宅のネットワークを豪勢にして喜んでいきます。ログインしたらまず“last|jless”するような性格ですがよろしくッス。

山本 大介 (やまもと だいすけ) 電子情報工学科

部内では「くき」や「はぶさん」と呼ばれています。

主に、C と perl と JavaScript と Java をやっています。X-Window と CGI が得意分野。BASIC, Fortran, Scheme とかも多少できます。最近はロボット制御やマイクロコンピュータプログラミングやっています。

3 回生

池野 直樹 (いけの なおき) <副部長> 電子情報工学科

電子情報 3 回、今期の副部長の池野です。一応社会人でもあり夜間の学生なので昼間に box へ来る人とはなかなか会えませんが、よろしくお願ひします。最近では生活環境がほとんど FreeBSD になって box で Windows を起動することが稀になったのがうれしい。Windows はゲーム機、もしくはデブプリマシんですな。

池田 広樹 (いけだ ひろき) 電子情報工学科

日本に来て中国を違う角度から見れて、そして、もっと深くそれについて知るようになりました。日本と中国が外のどこよりも好きです。

石原 徳哲 (いしはら のりあき) 電子情報工学科

栗岡 嵩 (くりおか たかし) 電子情報工学科

田中 大義 (たなか ひろのり) 電子情報工学科

ハンドルネーム：Mewkicky、棚香ひろ

生年月日：昭和 57 年 12 月 19 日
血液型：A 型、AB 型、では決して無い。
備考：CG とか音楽とか、つか同人屋。

田村 航 (たむら わたる) <部長> 電子情報工学科
3 回生の田村です。

この春からサーバ管理について勉強しています。なんか全世界的な成り行きで部長なんかをしています。部長として実力不足を補いたいと思いますね。まっコンピュータ部をよろしく。

頓宮 大介 (とんぐう だいすけ) <会計> 電子情報工学科

2 回生

森本 勇次 (もりもと ゆうじ) <文連委員> 機械システム工学科

高篠 豪 (たかしの つよし) <文連委員> 電子情報工学科

部内名:tsuta

現在は勉強会等で C 言語を学んでいます。

授業が無い時間帯は大抵部室に居ます。

他の活動としては文連の会計なんかもやっています。

村田 駿介 (むらた しゅんすけ) 電子情報工学科

パソコン歴はほとんどありません。どちらかといえばソフト関連に興味があります。経験した主な言語は JavaScript,perl,java と大学での C です。ご覧のとおり Web 関連から始めましたが、大学では一般のソフトウェア開発や、未知のハードウェア関係の勉強もしようと思っています。狭く浅い知識を広く深い知識にしていきたいです。

吉川 賢 (よしかわ まさる) 電子情報工学科

編集後記

このLimeは新入部員の方が部活動をはじめるとあって、知っておいてもらいたい事や後輩へ記録として残しておくべきことが書かれています。

入部した1回生はどうしても、部員の名前やその人がくわしい分野などがわからず、部活動や恒例行事に関しても疎くなりがちでした。行事においては、直前になってやるべきことを思い出したり気がついたり先輩に、指摘されたりして急に用意したりすることもありました。そのような事態をなるべくへらそうというのも、作成した理由のひとつです。

実りある大学生活にするためにも、新入部員のみなさんにはなるべく早く大学生活に慣れてもらって、コンピュータ部を活かしていただきたいと思います。

平成15年4月8日 編集担当 山本大介